

「青森県の工業」（平成 29 年工業統計調査 青森県結果書）の概要

本結果書は、製造業の実態を明らかにすることを目的に、製造業の事業所を対象に、平成 29 年 6 月 1 日現在で実施された平成 29 年工業統計調査の青森県分について集計し、「青森県の工業（平成 29 年工業統計調査 青森県結果書）」として取りまとめました。

1 調査の期日

平成 29 年 6 月 1 日現在（事業活動に関する調査対象期間は、平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで）

2 集計の範囲

日本標準産業分類に掲げる大分類E—製造業に属する事業所(国に属する事業所及び従業員3人以下の事業所を除く。)を対象としている。

3 調査結果の概要

平成 29 年工業統計調査による本県製造業は、製造品出荷額等が 5 年連続で増加、粗付加価値額は平成 27 年に引き続き増加、従業者数は平成 28 年に比べ増加したが、事業所数は減少した。

○主要項目の状況（従業員4人以上の事業所）

項目	平成28年	平成29年	増減数	増減率
事業所数	1,547事業所	1,386事業所	▲ 161事業所	▲ 10.4%
従業者数	55,122人	57,283人	2,161人	3.9%

項目	平成27年	平成28年	増減数	増減率
製造品出荷額等	170,230,792万円	180,704,447万円	10,473,655万円	6.2%
粗付加価値額	69,012,173万円	70,441,898万円	1,429,725万円	2.1%

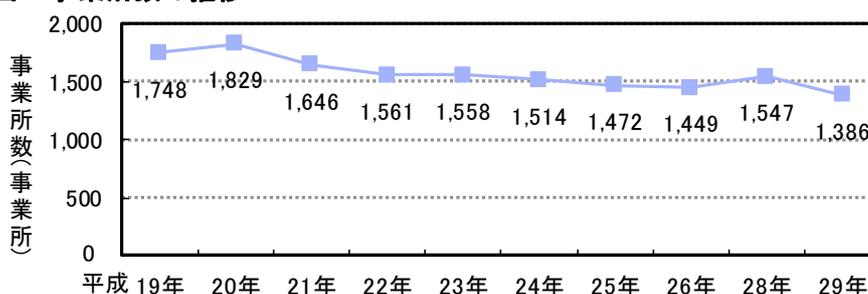
4 主要項目別の特徴

(1) 事業所数

事業所数は、1,386 事業所で、平成 28 年に比べ 161 事業所の減少(増減率▲10.4%)となった。

産業別では、全 24 産業のうち、石油・石炭（増減数 3 事業所）など 3 業種で増加し、食料品（同▲50 事業所）、家具・装備品（同▲17 事業所）、印刷（同▲14 事業所）など 18 業種で減少した。

図1 事業所数の推移

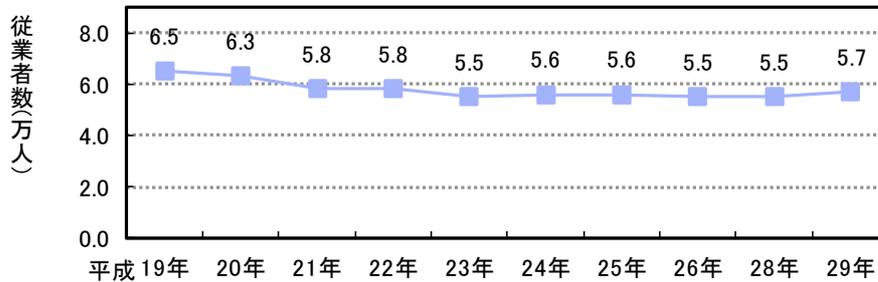


(2) 従業者数

従業者数は、57,283人で、平成28年に比べ2,161人の増加(増減率3.9%)となった。

産業別では、全24産業のうち、非鉄金属(増減数722人)、電気機械(同482人)、パルプ・紙(同440人)など15業種で増加し、印刷(同▲238人)、食料品(同▲205人)、業務用機械(同▲160人)など9業種で減少した。

図2 従業者数の推移

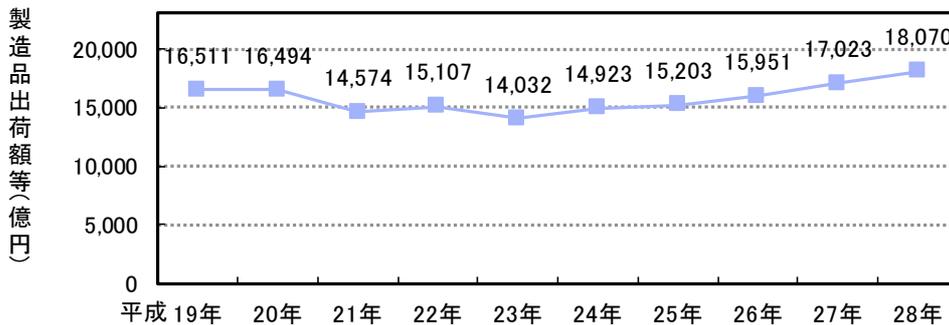


(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、1兆8,070億円で、平成27年に比べ1,047億円の増加(増減率6.2%)となり、5年連続の増加となった。

産業別では、全24産業のうち、電子部品(増減額607億円)、食料品(同214億円)、生産用機械(同121億円)など13業種で増加し、業務用機械(同▲74億円)、鉄鋼(同▲58億円)、窯業・土石(同▲52億円)など9業種で減少した。

図3 製造品出荷額等の推移



(4) 粗付加価値額

粗付加価値額は、7,044億円で、平成27年に比べ143億円の増加(増減率2.1%)となり、平成27年に引き続き増加となった。

産業別では、全24産業のうち、輸送機械(増減額108億円)、パルプ・紙(同84億円)、食料品(同46億円)など12業種で増加し、非鉄金属(同▲81億円)、業務用機械(同▲72億円)、窯業・土石(同▲25億円)など10業種で減少した。

図4 粗付加価値額の推移

